



アミール・ツアルファティ

[2023年6月26日 ニュース速報]

ワグネルは現在、核を所有しているのか？

<https://youtu.be/sZZ9bV6PI-c>



シャローム、皆さん、アミール・ツアルファティです。皆さんから私がよく見え、よく聞こえている事を願います。これはニュース速報です。数日前、ロシアでのワグネル・グループによるクーデター未遂の奇妙な 20 時間についてお伝えしましたが、考えれば考えるほど、とて

も奇妙に聞こえてきました。モスクワから 200 キロも離れていないところで、プリゴジンは車列を止め、向きを変えて引き返すことにしたのです。そしてそれ以上に、プーチンが、実際に彼を生かして、ベラルーシへの移動を許可したことに驚きました。彼はまだベラルーシに移動していませんが。

それだけではありません、プーチンは、実際に今まさにプリゴジンが望んでいた事を実行しています。それは国防大臣の更迭です。それがそもそもの問題だったのです。では、その日に何が起こったのか？何がプーチンをそこまで甘くし、何がロシアをそこまで脆弱にしたのか？そして、ロシア、ヨーロッパ、そして全世界が極度に懸念しているのは何なのか？まずはお祈りをしてから、詳細をお伝えします。いいですね？

お父様、あなたが完全にコントロールしておられ、本当に感謝しています。私たちは世界の出来事を見て、首をかしげ度々自問します。これは本当なのか、私たちは、生きている間にこれらのことが起こっているのを本当に見ているのか？しかし、あなたは終わりの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ、『わたしのはかりごととは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる』と言われます。今、私たちがこの短いアップデートを行うに当たって、あなたがこれを祝福してください。そして、あなたにしかできない方法で私たちを励ましてください。イエスの御名において。アーメン。

さて、私がチャットを無視していると言われているので、チャットを開こうと思います。正直に言うと、カメラと画面上で起こっていること両方を見ることは出来ませんから。でも、私は YouTube や

Facebook でこれを見ている人たちに感謝したいと思います。フィリピンの人、南アフリカの人、ガイアナの人、ベルリンの人もいます。インディアナ州から、北アイルランドから、オランダ、タイから、カナダ、ミネソタ、オーストラリア、ラスベガス、ミズーリ、カナダの人々がいます。世界の非常に多くの地域の人々がいます。

聞いてください。これは非常に重要なアップデートです。今すぐシェアボタンをクリックしてください。この動画が、ここ残るかどうかさえわかりません。ですから、今すぐシェアボタンをクリックしてできるだけ早くシェアしてください。まず最初に、数日前にご報告しましたが、奇妙なクーデター未遂が金曜日の夜に始まり、土曜日まで続きました。信じられないほど、ほとんど邪魔されることなく、指揮官であり、リーダーでもあるプリゴジンの命令に基づいて、ワグネル・グループが前進しました。そして基本的に、彼らは数千人を乗せた部隊を率いてモスクワに向かって進み、彼らは、一つの都市から次の都市へと次々と進み、そして最終的には、モスクワから数百キロ離れたモスクワ郊外で、プリゴジンが、奇妙な音声録音メッセージで次のように言いました。「あまりにも多くの血が流された。我々は、そんなことはしたくない。だから私は事態を沈静化し、部隊を引き返してウクライナ国境にある野営地に戻ることにした。」そして私たちは皆、一つの事を理解しました…それはとても奇妙です。あまりにも奇妙です。プーチンは、満足していませんでした。しかし繰り返しますが、プーチンは、ワグネルも、彼らの指導者の事も、破壊するようなことは何もしていませんでした。

それでは、今私が知っていることをお話ししましょう。繰り返しますが、これをシェアしてください。重要です。非常に高い可能性で、今日、ワグネル・グループは、戦術核爆弾を保有しています。なぜなら、彼らがモスクワに向かって進んでいたとき、彼らは実際に、町中を進行して、ロストフ・ナ・ドヌからヴォロネジまで進みました。そしてヴォロネジ郊外には、ロシアが戦術核兵器を保管している80の施設のうちの1つがあります。それはヴォロネジ-45と呼ばれ、正式名称は、ボリソグレブスク国営核貯蔵基地。実際に、すべての保管施設の地図をお見せしましょう。ここにあります。そしてボリソグレブスクは、ご覧のとおり、ユリユザニの真上にあります。それで彼らはそこに到着し、邪

魔されることなく、すべてのトラックでその基地に入りました。ご存知のように、ワグネル・グループ、彼らは、まともな兵士ではありません。彼らは、大部分が犯罪者で、戦えば赦免する、という約束で刑務所から釈放された犯罪者たちです。そして現時点では、ロシアの80の保管施設のうちの1つから戦術核ミサイルが、何発紛失しているのか、誰にも分からない。繰り返しますが、80ある施設のうち16は、実際、"国営"と呼ばれるものです。そして、この国営施設のそれぞれには、240~400個の弾頭があります。さまざまな部分の核弾頭です。そのどれもが、トラックに簡単に積み



込めます。彼らがこの合意に達したのは、プリゴジンと彼のチームが、その基地に到着してからです。そして現時点で、良く分かっていないこと…よく聞いてください。現時点では、2つのことがわかっていません。彼らはそれを所有しているのか？彼らが所有しているように見えます。みんなが彼らを恐れていますから。しかしもう一つは、プーチンは、このことを事前に知っていたのか？

そしてプーチンが実際、彼らにそれを所有させ、保持させ、そしてもしかしたら近い将来、戦術核爆弾を使用して、こう言うのだろうか？「ああ、それは私ではない。私がやったのではない、彼らの仕業だ。覚えているか？彼らは、私を追い出そうとした。そういうことだ。」これは、彼らの有名な戦術です。実際、この戦術には名前があると思います。名前を見てみましょう。この欺瞞戦術には、ロシア語の名前があります。その名は「マキロフカ」です。マスキロフカ。これは、軍事目的でよく知られた欺瞞戦術です。それで、現在の疑問はこれです。彼らは、それをどれくらい持っていて、彼らは、それで何をするつもりなのか？非常に興味深い事に、ロシアは、核兵器をベラルーシに移動しました。プリゴジンは、ベラルーシに移動する予定だと言います。しかし、彼の仲間は、おそらくまだ何らかの戦術核兵器を所持しているでしょう。ちなみに、プリゴジンは、ウクライナを麻痺させるための戦術核兵器の使用を強く主張しました。

さて、私はこう言います。ワグナーという傭兵軍は、ウクライナだけでなく活動しているのではなく、アフリカでも、シリアでも活動しています。もし私が今ヨーロッパ、あるいは、世界の他の部分であっても、指導者だったら、とても、とても危惧していると思います。なぜなら、もし彼らが、それら

の一部を間違った人間に販売するなら…結局のところ、彼らは犯罪者ですから。彼らがそれでどれほどの報酬を得るか、決してわかりません。これは、本当に大変なことになるでしょう。

そこでまず第一に、私たちは自問しなければなりません。このような非常に重要で、厳重に管理された施設が、なぜ簡単にワグネル・グループの手に渡ったのか？少なくとも、戦いがあるべきではないか？そこで少なくとも、戦闘が行われるべきではなかったのか？何ともありません。全く何ともありません。次に、もしかしたらワグネル・グループが単独で勢力になりつつあるのかも知れません。もしそうなら、それは地球上で、史上初めて核兵器を保有した組織となります。私たちには分かりません。それが何なのか分かりません。ただ、一つだけ分かっているのは、戦術核兵器は、国を破壊する種類の兵器ではありません。しかし、それは都市内の広範囲を破壊する一種の兵器です。そして、それは実際に、二国間の戦争の運命を決定する可能性があります。繰り返しますが、これらは戦術兵器、核であり、基本的にはロケット、場合によっては、100キロメートルから数キロメートルまでの短距離の小さな破裂弾です。そして、これらは精密ミサイルであり、そのエリアにいる者は誰でも、つまり、何百もの戦車、人々、軍事基地などは、確実に破壊されます。さらに多くのロシア人が、こう言うのを聞いています。「もし、存亡の危機を感じたら、必要に応じて戦術核兵器を使用する」彼らは「そのような武器を使用する」とは言わず、彼らは「あらゆる可能な方法で行動する」と言っています。まさにそれが、彼らが利用しているもの、核です。彼らは、数千キロメートルの射程を誇る戦略核ロケットを使用するかも知れません。しかし、例えばロシア軍が特定の地域で困難な状況に陥った場合、自分たちの利益になると感じたら、戦術的な手段さえ使うかもしれません。

さて皆さんは、理解する必要があります。核兵器に関するアメリカとロシア間のホットラインは、もう機能していません。したがって、何が起こるか、誰にもわかりません。そして、これからは、アメリカやロシアだけではなく、別の組織が、自分たちがやりたいことを、いつでもやりたい時に行う可能性があるのです。これはヨーロッパにとって、存亡の脅威です。もし彼らがイスラム組織への売却を選択した場合、彼らの手に渡る可能性もあります。そうなれば、ヨーロッパでの戦争が経験している破壊のレベルは大幅に増大し、はるかに大きな脅威となるでしょう。繰り返しますが、今これを見始めた皆さん、過去 24 時間で分かったのは、ワグネル・グループが土曜日、16 ある国営核兵器保管施設の一つへの到着に成功しました。「ボリソグレブスク」としても知られる「ヴォロネジ-45」で

す。これが地図です。”ユリュザニ”すぐ上、クラスノアルメイスクの上に、ポリソグレプスクがありますね？それです。彼らは、何の抵抗も受けずそこにいました。彼らはトラックでそこにいて、しかも、彼らがそこに到着すると、突然、解決策が見つかり、プリゴジンは、方向転換することに決めました。

プーチンはそれを知っていたのか？それとも、現在、それがプーチンを脅迫しているのか？一つ確かなことは、プーチンは、非常に奇妙なやり方で行動しています。彼はワグネルと戦わないだけでなく、実際に、プリゴジンの敵を排除します。シヨイグ国防大臣です。そして彼は、何年も前に自分のボディーガードだった彼の側近の同盟者の一人を彼の代わりにしようとしています。ですから皆さん、



これは非常に深刻な話です。もしかして、ワグネル・グループは、今や、核を保有しているのだろうか？それは非常にあり得ることです。一つ確かなことは、彼らがヴォロネジ-45の基地を占領した後、すべての事態の緊張が軽減されました。ポリソグロブスクが、この国営の核兵器貯蔵施設の正式名です。

ビッグニュースです。これで、なぜすべてがこれほど早く終わったのか、説明がつきませんか？そして、ウクライナが今、非常に注意しなければならない理由が、これで分かりませんか？なぜなら、彼らの最大の敵が…いいですか？仮にロシアが、ウクライナに戦争を止めさせたいとすれば、ワグネル・グループは、ウクライナを破壊したいのです。彼らは、ロシア軍が十分にやっていない、甘すぎると、不満を抱いているのですから、想像できるでしょう。たとえ戦術核兵器であっても、彼らが核を保有すれば、本当に恐ろしいことです。

ですから、今後も最新情報をお伝えします。非常に憂慮すべきニュースです。また、追ってお知らせします。一つ確かなことは、この戦争は、終わりにはほど遠く、ロシアがここで負けることは、絶対にありません。もし実際に、ロシアの軍事部隊の一つが、現在、戦術核兵器を保有していたら、そして、ロシアの役人が「ああ、それは我々の仕業ではない」と言う時、彼らがそれを行うかもしれない。まさに、イランがすべての代理を使って行っているのと同じです。彼らは「我々はしていない」と言います。まさに、世界中の他の多くの場所で、ある国が、代理を使って何かを行い、

「我々はそんなことはしていない」と言うように、現在のワグネル・グループとロシアも同様です。この点に注意し、このニュースをできるだけ多くの人とシェアしてください。テレグラムで私をフォローしてください。ここですべての情報が得られます。テレグラムは、最も重要です。この QR コードを見てスキャンしてください。これは重要なことです、皆さん。これをスキャンして、テレグラムで私をフォローしてください。引き続きお知らせします。これは非常に深刻です。ありがとうございます。これをできるだけ多くの人にシェアしてください。ありがとうございます。神の祝福がありますように。さようなら



ビホールド・イスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese> 日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会メッセージの無断転載を固く



禁じます。Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.